



つかエールチケットで飲食店を応援



医療従事者にカーネーションを贈呈



リフレッシュ！ 宿泊キャンペーン



北那須3市町共同非常事態宣言



小・中学校 分散登校



エールなすしおぼら家学プロジェクト

2020年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るいました。国は新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を公表し、私たちの生活も大きく変化しました。

本市としても「有事である」という認識の下、既存事業を早急かつ徹底的に見直して財源を確保するとともに、皆さまの生命・健康と地域経済を守ることを最優先に、刻々と変化する状況に臨機応変な対応をしてまいりました。また、国における緊急事態宣言とは別に、本市独自の「非常事態宣言」、大田原市、那須町との「北那須3市町共同非常事態宣言」など、他自治体に先駆けた市独自のさまざまな取り組みも早期に行ってまいりました。

し、休業を強いられた宿泊事業者を支援するため「リフレッシュ！ 宿泊キャンペーン」を実施しました。このキャンペーンでは、皆さまが心身を癒やすだけではなく、本市の魅力の1つである塩原温泉や板室温泉、豊かな自然などを改めて体感することができたものと感じております。

また、新型コロナウイルス感染症の流行下、そして収束後においても安心して暮らすことができる「持続可能なまちづくり」の具現化に向け、「信頼(安心・安全)」「ウェルネス(心と身体のケア)」「責任」をキーワードに掲げ、今後の観光の在り方を見据えた本市独自の「持続可能な観光モデル」を開始しました。

この未曾有の危機に立ち止まることなく、

加えて、小・中学校における分散登校や、臨時休校に伴い学習を支援する「エールなすしおぼら家学プロジェクト」、経済支援が必要になった人を対象とした奨学金制度「打倒コロナ！ がんばれ勝学生」応援プラン」などを実施し、児童・生徒・学生が安心して学びを継続できるように取り組んでまいりました。

地域経済の支援としては、飲食店応援企画「つかエールチケット」の販売や、「花いっぱい事業」の一環として最前線で感染症に立ち向かう医療従事者にカーネーションを贈る活動、民間保育園への応援金交付、介護・障害福祉サービス事業者への支援金交付などを行ってまいりました。また、外出自粛による皆さまの精神的な負担を軽減

く、皆さまとともに、また、多くの皆さまから感染症対策に係るご寄付をいただきながら、市政運営にまい進できたことに心から感謝を申し上げます。

2021年は、市長に就任して3年目を迎える年となりますが、初心を忘れることなく、先人たちから引き継いだ素晴らしい財産を守りながら、皆さまが安心して住み続けられる「持続可能なまちづくり」に取り組んでまいります。そして、これからも固定観念にとらわれることなく、新しい施策にも力を注いでまいります所存です。

2021年が皆さまにとって笑顔あふれる一年でありますよう、心より祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



那須塩原市長
渡辺 美知太郎

那須塩原の “ゆく年くる年”